

## 8-5-2 情報新技術専門委員会

### 1. 主な活動の記録

#### (1) 委員会開催

専門委員会開催：6回

#### (2) 活動の目的

建設コンサルタント技術者として、インフラ整備分野（日常業務遂行分野含む）や新たな業務形態等に活用が期待できる IT に関する先端技術をリサーチし、その活用について研究すると共に、協会員に情報提供を行う。

#### (3) 主な内容

##### a) 情報新技術のリサーチ

情報新技術にかかるテーマとして AI 技術に着目し、下記2点について調査を実施した。

##### ① 建設業界における AI 活用事例

橋梁点検支援、道路舗装損傷診断支援、リアルタイムハザードマップ作成支援、コンクリート品質管理支援等

##### ② 大手 IT ベンダーによる AI 研究報告

群衆行動解析、学習型超解像、光学振動解析、意思決定最適化

また AI 技術を活用したソリューションを提供する企業（富士フイルム(株)、(株)オプティム、(株)富士通ほか）を選定し、個別訪問調査を行うための事前調査を実施した。

##### b) 自動運転 SWG への参画

別途検討が進められている自動運転 SWG に参加し、自動運転技術と IT 技術の対応（マインドマップ・マトリクス表）を作成・提案したほか、SWG の議論に参加した。

##### c) 委員会活動のクラウド活用

委員会活動のスケジュール調整、資料の共有、議事録、意見交換等を行うため、SaaS 型の無料 WEB グループウェア（GRIDY）を活用して効率的に実施した。

### 2. 次年度の活動について

来年度は、AI 技術にかかるリサーチを継続する他、建設情報に関連した情報技術の動向調査などを継続的に実施し、有益な情報であれば会員に情報をフィードバックする予定である。

（情報新技術専門委員会委員長 佐々木 晋）